

# KU MIE NEWS

## No. 14

発行者  
神奈川大学三重県宮陵会

発行責任者：会長 林 史昭  
編集責任者：事務局長 本田 進  
ホームページ：[三重県宮陵会](#)で検索

\*\*\*\*\*

### ■ 平成28年度総会・懇親会のご案内 ■

\*\*\*\*\*

※日時 平成28年7月23日(土) 11:00 ~ 14:00

※場所 ホテルグリーンパーク津

…(津駅に隣接の便利なホテルです)

〒514-0009 津市羽所町700 電話 059-213-2111

※費用 懇親会費:4,000円…右欄【注1】参照!

…懇親会ご欠席の場合は不要です

年会費:2,000円…ご欠席の場合は、同封の

払込取扱票にてお振込み下さい

合計:6,000円(当日会場にて受承ります)

※スケジュール

・受付 10:30~11:00

・総会 11:00~12:00

1. 平成27年度 活動報告並びに収支決算報告

2. 役員改選の件

3. 平成28年度 活動計画(案)並びに収支予算(案)

※総会資料はホームページに掲載予定です

・記念写真撮影 12:00~12:30

この間に懇親会場の準備を行います

昨年写真がホームページに掲載あり

・懇親会 12:30~14:00

PRタイム等で楽しい時間を過ごす予定です

※返信

別紙返信ハガキにて 7月9日までに返信下さい。総会・懇親会のそれぞれの出欠を○で囲んでください。同じ内容でFAX・メール頂いても結構です。

メール返信いただいた場合には、送信アドレスを、今後の; rjk@m 連絡に活用させていただきますので、メール常時使われない場合にはハガキにて返信ください。

\*\*\*\*\*【重要なお願い】\*\*\*\*\*

※年会費2,000円は会の運営には不可欠ですので、総会に欠席の方もご協力お願い申し上げます。その際同封の払込取扱票の、差出人欄漏れなくご記入を、お願い申し上げます。

※年会費を払込頂くと、一年間 MIE NEWS や、交流会事業案内を送付いたします。

★連絡担当:(S55機械科卒)早川 淳

電話:090-1623-6367

FAX:0594-32-5644

メール:kyuryo@thetown.jp

### 【注1】とにかく 総会懇親会 は、お得です!

・会場のホテルグリーンパーク津は、S47経済卒中川洋久様がお勤めになっているホテル。色々宴会を経験してきた私が見て、そのグレードはとでも4000円会費の域を超えています。そのうえ中川様の存在も大きいので、お得度MAXではないでしょうか。

・さらに経験豊かな皆様と、懇談ができるのです。

是非一度総会懇親会にご参加ください。 記:Atsushi

## ご挨拶

会長 林 史昭

皆様お変わりございませんか?。平素は当会へ格別のご支援を頂き誠にありがとうございます。

三重賢島でのサミットはテロの動きもなく無事、好評裡に閉会しました。反面、交通規制等極めて厳しく緊張の期間が長く感じられました。

斯かる状況下、今年は未実施ながら、当会の交流会は、去年11月実施して初めての「終日交流会」となり、盛会のうちに終了いたしました。

全日本大学駅伝応援には各地から多数ご参集賜り、改めて厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。地区別では、四日市にて駅伝応援参加頂きました皆様の元気なご様子に安心し嬉しく感じております。津では、焼肉きんぐ津上浜店前に、神奈川大学宮陵会の体育振興委員長手塚 正様・他17名の方が大型バスで駆けつけ応援されました。

本年度、三重県宮陵会は引き続き従前の体制にて運営致したく存じますので皆様方の更なるご協力をお願い申し上げます。

さて、最近話題となりました「世界で一番貧しい大統領」「ムヒカ」ウルグアイ大統領来日は沢山の若者を心から揺さぶったようです。特に「日本人は今幸せですか?」「市場経済最優先でいいのか?」「経済的発展はどこまで行くのか?それは本当に人々の幸せに繋がっているのか?」等々、原点に立ち返り考えさせられた方も多かったようです。物の時代から心の時代へ移行して久しいですがベンジャミン・クレーム氏も言われるように「商業至上主義は原子爆弾より危険—なぜならそれは狡猾だから—」「競争から協力へ」等、小生古希を超えても考えさせられました。

会員の皆様方におかれましては、来たる7月23日神奈川大学三重県宮陵会総会に万障繰り合わせの上、ご臨席賜ります様宜しくお願い申し上げます。

## 第47回全日本大学駅伝応援

平成27年11月1日(日)

熱田神宮スタート伊勢神宮内宮までの大学駅伝は、三重県宮陵会の地元伊勢路を、母校の選手が力走するので応援に熱がはいりました。

こちら四日市地区では近辺のOBの方やご家族の協力を得て有意義なひとときを過ごしました。

その駅伝のエピソードを一つ紹介いたします。

たまたまその日、母校の応援旗を持って歩いていたら見知らずのご両親に声をかけられました。言わく、この駅伝大会に兄弟2人が出場しているとの事、我々の目の前の沿道での3区に兄の神大4年生が、次の中継点4区に弟の駒大3年生が走るとの事、どちらも応援したいが、せめてケガなくタスキをつないでほしいと、ただそれだけです。と選手の親心を祈るように話され中継場へ急いで行かれました。それぞれ三重伊賀白鳳出身、実力選手西山両君でした。期待通りの走り頑張り元気で勇気をいただきました。

又今回は亀山地区から林会長はじめ後藤様も遠路かけつけてもらい、にぎやかな応援旗が風に舞いました。そしてスマホ、カメラでの迫力ある写真を提供して頂きました。

母校の活躍と先輩、後輩関係なく1つにまとまってこれからも応援したいと思います。 四日市地区 岡田 孝



## 平成27年度総会 & 懇親会

於:ホテルグリーンパーク津

平成27年7月4日(土)

神奈川大学から内部監査室長・増子義典様、宮陵会から副会長・古川勝彦様ご臨席の下、総会を開催いたしました。

林会長のご挨拶に続いて、前年総会よりの一年間に判明した物故者の方々への黙祷を行いました。

議案審議では、本年度は役員改選はなく、平成26年度活動報告と会計(収支)報告、平成27年度活動計画と予算が承認されました。

また、本会で神奈川大学校友会三重県支部の時に支部長されました会員・前田義文氏が、支部長としてご功績により宮陵会本部から表彰された。

閉会後は、伊勢の小田道彦様から「ジャズコンサートの宣伝報告」がありました。

林会長からは、「アベノミクスに斯かる地方創生」と「交流会」について20分程説明をいただきました。「地方創生とは何か?」に始まり、「地方創生の視点から三重県宮陵会会員

との親睦を推進する交流会」のお話でした。

交流会は現在まで37回開催されましたが、交流会担当の高宮様が平成26年ご逝去され、年間4回の定期的な開催は難しくなりました。今後は年2回程度とするとのこと。

ここで、一同での記念撮影を行い、ホテル側の準備ができたところで懇親会となりました。出席会員全員の自己紹介、近況、現在実践している趣味等について自由発言。締めくくりは、全員で「神奈川大学校歌」を合唱。高齢者が多くなりテンポが今一つながら、元気に発声されていました。

## 第38回交流会「いなべ農業公園」

平成27年11月7日(土)

過日、三重県宮陵会総会の折、書面にて、アベノミクスに拘わる地方創生の三重県代表として「いなべ農業公園の概要」を報告致しましたが、交流会を兼ね、今般現地視察を実施しました。

当日は、天候曇りでまずまずの気候条件の下、亀山市を起点に、朝8時レンタルバスにて、四日市中央緑地公園(9時5分)ー各自の駐車場として利用ー近鉄四日市駅(9時15分)を経由し「いなべ農業公園」へ向かいました。

四日市から現地まで会員相互のコミュニケーションも盛り上がり退屈することもなく、11時15分予定の到着時間が10時30分と可成り早く現地到着しました。

散策後、いなべ農業公園レストラン2階(事前予約)にて地元野菜を主体に調理された新鮮なバイキングを楽しみました。

昼食後、事前に依頼済みの「いなべ農業公園指定管理者である一般社団法人サンパークいなべ、代表理事兼園長安達進様」他1名より40分程度のレクチャーを拝聴しました。沢山の質問に答えていただきましたものの、30名程度の定年を迎えられた方々が生甲斐、やりがいのある、スローな公共事業(?)を情熱を傾け取り組まれる様子が言葉の端々からうかがい知ることができました。

いなべ農業公園視察後は、御在所の紅葉を国民宿舎「希望壮」と車中から見学して交流会を終了しました。

従前の交流会はすべて半日でしたが、今回初めて終日の交流会を体験しました。当初12名の会員が当日体調不良を理由に欠席された会員もあって10名の出席者にとどまり、加えて年齢が87歳の会員には稍、体力面で大変ではなかったか?と反省しております。

